

シンポジウムのご案内

社会保障と雇用をどう立て直すのか？ 政権交代と政策転換

主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

共催：文部科学省科学研究費基盤研究（A）

「日本型福祉・雇用レジームの転換をめぐる集団政治分析」

文部科学省科学研究費基盤研究（S）

「市民社会民主主義の理念と政策に関する総合的考察」

（社）生活経済政策研究所

後援：日本医師会

政権交代から一年以上。社会保障と雇用の立て直しが期待されつつ、政策転換への道筋はいまだ見えません。政権交代と政策転換を隔てるものは何か。いかなる政策転換がどのように追求されるべきなのか。社会保障、雇用、政治それぞれの研究の第一人者が多角的に討論します。

基調講演

権丈善一（慶應義塾大学教授）

「日本の政治は、社会保障を立て直すことができるのか？」

濱口桂一郎（労働政策研究・研修機構統括研究員）

「政治と政策の間で漂う雇用」

パネルディスカッション

「今ひとたび、政治の可能性を問う」

権丈善一（慶應義塾大学）

濱口桂一郎（労働政策研究・研修機構）

山口二郎（北海道大学教授）

宮本太郎（北海道大学教授・コーディネーター）

日時：2010年11月17日（水）14：00～17：00

場所：ホテル ルポール 麹町 3階エメラルド（東京都千代田区平河町）

※参加ご希望の方は、お名前・ご所属・ご連絡先を明記のうえ、下記アドレスまでお申し込みください。

Eメールアドレス：n17sympo@juris.hokudai.ac.jp

申し込み締め切り：11月12日（金） 会場定員：100名

問い合わせ：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目

TEL/FAX：011(706)4005

E-mail：n17sympo@juris.hokudai.ac.jp